

事例
研究

高齢者の活躍が
企業の未来を切り拓く



少子高齢化に伴う労働人口の減少は、人材不足を招く大きな問題となっています。本紙では、高齢者の積極的な採用により、問題解決に向けて取り組まれている企業をご紹介します。

「一人でも多くのお客様に、おいしいものを安く、数多く食べて頂きたい」

有限会社 エスパシオ

多くのシニア世代の方が
活躍できる場所があります

元祖美唄やきとり福よしグループは札幌市内で飲食業・食品製造業に携わるシニア世代の採用にも積極的な企業です。今回は、外食事業部SVの成澤大城さん、オフィスマネージャーの平石宣子さん、統括マネージャーの浦澤幸志さんにお話を伺いました。

元祖美唄やきとり福よしはその名の通り、北海道美唄市で誕生した老舗焼き鳥店からなる企業です。美唄焼き鳥は「日本5大焼き鳥」にも上げられる焼き鳥で、その元祖の暖簾(のれん)を守り続けています。

「職域によっては、65歳は若手、最高年齢は70歳後半もいます。オーナーは80歳代現役で現在も店舗で活躍しています。

採用基準に年齢的な制限はなく、入社後は長く働いてくれる方が多い職場です。まずは元気な方であればご相談頂ければ、うれしいといったところです」とおっしゃいます。

今までのキャリアを生かした
再就職にチャレンジ

「食品会社を営む家で市場のそばで育つ幼少期を過ごし、その後も様々な企業の中で働いてきました、その多くが食品にかかわる仕事でした。営業、配達、エリアマネージャー、管理職など何でもしていました」と話す浦澤幸志さん。

前職では、関東以北を飛び回る生活のなか、60歳の定年を迎え雇用延長の話もあったが、退職を決断し地元札幌に帰ってきたときに、まだ働く意欲、体力があり携わってきた食品の世界を、全うしたいと考えたという。

応募については、元祖美唄やきとり福よしグループの社長を知っていたこともあり、自分で連絡を取り、机上だけのお仕事ではなく、なんでもチャレンジしたい気持ちも伝え、就職希望を伝えたというアグレッシブな就職活動をしたとのこと。

採用に当たり、俗にいうキャリア経歴が頭をよぎり、「店舗にも行くし、なんでもやりたいとおっしゃるけど、ほんとにいいの?」と、少し戸惑いがあった事を回顧する成澤大城さんと平石宣子さん。

それには、「実際に店舗に入って、やきとりを焼かせて欲しい」と新たな挑戦に取り組んだ浦澤幸志さんでした。

過去の経験が生かされ、さらに再就職後の試行錯誤や新たな経験へのチャレンジで、製造現場の様々な改善、イベントの運営など柔軟な姿勢と適材適所で活躍しています。



【店舗入り口】
「美唄やきとり福よし
札幌中央店」
札幌市中央区北1条西
5丁目2興銀ビル1F



美唄工場
元祖美唄やきとり
「80余年暖簾を守り続ける」

法人概要 【法人名】 有限会社 エスパシオ
【設立】 平成15年3月
【所在地】 本社:札幌市中央区北1条西5丁目2興銀ビル7F
美唄やきとり福よし札幌中央店:札幌市中央区北1条西5丁目2興銀ビル1F

【電話番号】 011-207-2944
【HP/URL】 <https://www.fukuyoshi.tv/>
【代表者名】 伊藤 聡
【事業内容】 飲食店経営。直営店とフランチャイズ店を展開中

【従業員数】 120名

長く活躍できる人材確保への 取り組み社内風土

さらに、浦澤さんは「飲食業・食品製造業は特に人材不足といわれていますが、多種多様な経験や就業希望に合う働き方があります。

そのなかで、特別とは思っていませんが、スタッフ同士の風通しというかコミュニケーションスキルはあるほうだと思います。僕にとって普通のことだと思っはいるし、経験したことは何でも惜しみなく伝えます。

また、個々のスタッフの働き方（勤務時間や勤務場所など）が調整できる企業であることも定着の材料になっていると実感しています」とおっしゃいます。

浦澤さんも勤務開始から1年が過ぎ、当時のことを振り返り、業種が食品に携わるといふ共通点はあるものの、「全く違う商材、会社風土、人間関係の中、勤務当初はやはり戸惑いなどが多く出ました。そのたびに、アイデアや過去の経験を共有してアドバイスが必ずフィードバックされてくる。みんなが、当事者意識を持ったチーム体制で考えてくれることがと

てもありがたい」と。

このような成功事例から、シニア世代の積極的な採用を行い、年齢による採用基準、年齢による勤務終了基準はもちろん設けず、スタッフの声も拾える運営が行われています。



オフィスマネージャー 平石宣子さん(左) 外食事業部SV 成澤大城さん(中) 統括マネージャー 浦澤幸志さん(右)



浦澤幸志さん
「経験したことは何でも伝えます」

社労士からひとこと!



社会保険労務士・
キャリアコンサルタント
産業カウンセラー

小嶋 亜希子 さん

現代社会で60歳代は、まだ若い!

2024年の総務省の調査によると、日本の人口のうち、3人に1人が65歳以上という結果になっています。

今後ますます、シニアの割合が増え、シニアの活躍が求められるという事ではないでしょうか?

AI化が進み「人間じゃなくてもできる仕事」というものが増えているように感じますが、やはり、飲食・接客・

サービス業などは「人の温もり」が必要なのだと思います。シニアの方が今まで培われてきた過去の経験、コミュニケーション能力を存分に発揮できる場面がきっとあるはずですよ。

今までは異業種だった分野でも、皆さんの今までの能力が存分に発揮できるかもしれません。どんどんチャレンジしてみたいかがでしょうか。

シニアの方の就職および求人募集は【就サポ】へ!

お申し込み・お問い合わせ

札幌で就活なら
就サポ 札幌市就業
サポートセンター

《受付時間》平日8:45~17:00(土・日・祝日・年末年始除く)

就サポサービス情報サイト <https://www.sapporo-sc.jp>

札幌市就業サポートセンターは、札幌市が委託する民間職業紹介事業者とハローワークが共同で無料の職業紹介サービスを行っている全国で唯一の官民共同窓口です。職業紹介やカウンセリング、セミナーなどを組み合わせた多様な就労支援サービスを提供しております。

《求職者向け》シニアの方の求職のお問い合わせ

☎ 011-708-8321

《企業向け》シニアの方の求人募集のお問い合わせ

☎ 011-708-7865



札幌市北区北24条西5丁目 札幌サンプラザ1階 地下鉄南北線「北24条駅」1番出口より徒歩3分



就サポHP



さっぽろ市
02-H01-25-2848
R7-2-1838

主催：札幌市 実施・運営：株式会社 東京リーガルマインド